

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

宮城県 丸森町

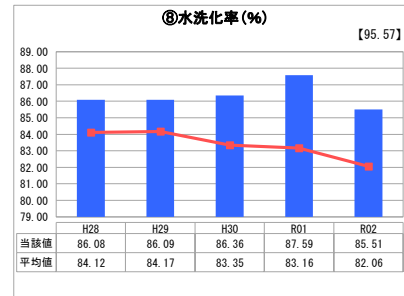
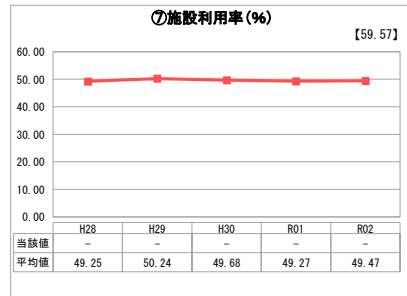
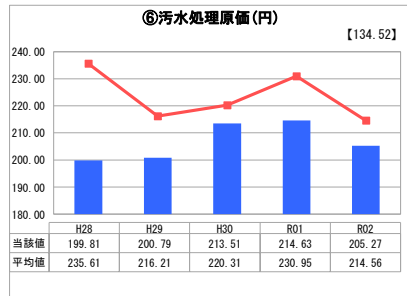
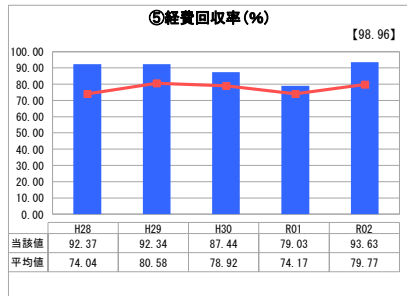
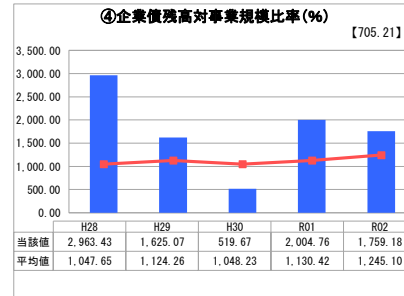
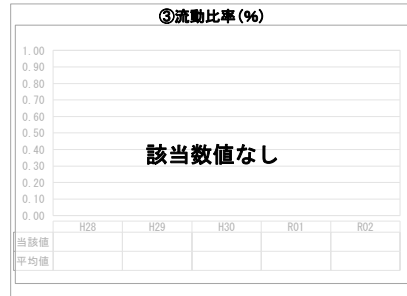
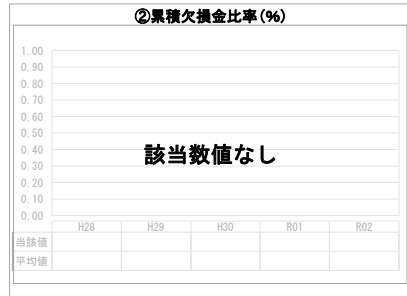
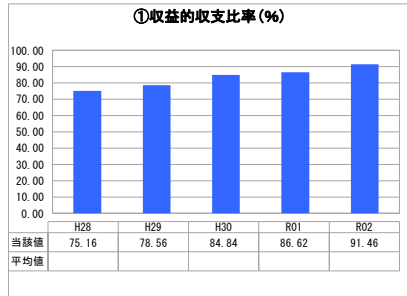
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	36.00	100.00	3,470

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,904	273.30	47.22
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,603	2.96	1,555.07

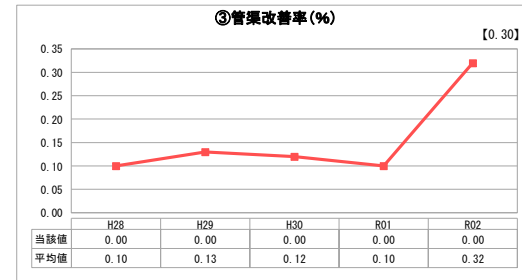
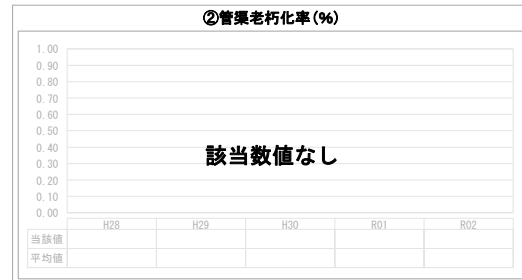
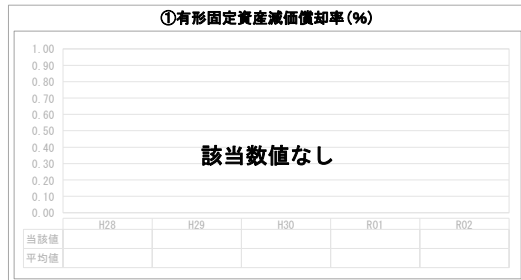
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 収益的収支比率は増加傾向にある。適正な使用料確保のため、未納額の解消に努めていく。
- 令和元年度は類似団体と比較し高い比率となっているが、今後も経営の合理化と一層の経費削減に努め計画的な企業債の発行に努める。
- 経費回収率は類似団体と比較し高い比率となっている。適正な使用料確保のため、未納額の解消に努めていく。
- 汚水処理原価は類似団体と同程度で推移している。今後も、投資の効率化や維持管理費の削減、接続率の向上を図っていく。
- 類似団体と比較し高い比率になっているが、今後も使用料収入増加のため、未使用者への啓もう活動を図る。令和2年度に数値が減少しているのは、令和元年東日本台風の影響によるものである。

### 2. 老朽化の状況について

現在、25年以上経過した管渠は約16km、ポンプ施設は15箇所あり、平成27年度から長寿命化計画を補助事業で策定し、平成29年度から工事を実施している。計画を基に合理的な改築・維持管理を進める。

## 全体総括

当町の公共下水道の経営は類似団体と比較し、同程度かやや低い傾向である。  
 今後は老朽化が進む設備の更新が課題となってくるが、経営戦略に基づき安定した経営を維持していけるよう努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。